

野田村訪問活動報告

2014.8.8(FRI)

第36回野田村仮設住宅訪問ボランティア

復興住宅！ (下安家地区)

仮設住宅から復興住宅へ転居する家族が増えています。小さな規模の仮設住宅は、特にそう感じます。今回は初めて下安家地区の復興住宅にも訪問しました。

それは最初から分かっていたことです。でも本音はうれしくもあり、さみしくもあり。これからのわたしたちの支援体制も考える頃に来ているのでは？と思いました。



2013年11月



2014年2月



2014年8月

おみやげは 旭川のとうきび！

今回のおみやげは、北海道・旭川、谷口農場の朝もぎとうきび100本です。なお、朝は時間が無く、野田中で次の泉沢の分をゆでるといふ裏技を使い、野田中の皆さんには生で差し上げました。でも皆さんが大変喜んでくださいました。このために、旭川教会、旭川東光教会、南名古屋教会の皆さんにカンパを頂きました。感謝して報告いたします。



野田村も夏休み！ 野田村の夏休み？！

夏休みということで、仮設住宅にいる子どもたちも参加してくれました。今回は小学生の男の子が二人、そして3歳の女の子、大学生のお兄ちゃんもボランティアで参加。小学4年生の男の子は夏休みの自由研究に、この野田村訪問についてまとめるそうです！この夏も、豊かな出会いと交わりが起こされました。



笑顔とともに出かけ、 帰りました！

北海道連合から8名、東北連合から9名、総勢17名の参加がありました。初参加という方もおられ、新鮮な気持ちと同時にこれからの課題をも分かち合うことができました。

今回のおみやげは何より、この参加者ひとりひとりの笑顔でしょう。み言葉に送り出されて、豊かにされて帰ることができました。お祈りとお支えを感謝します！
次回は9月です。

